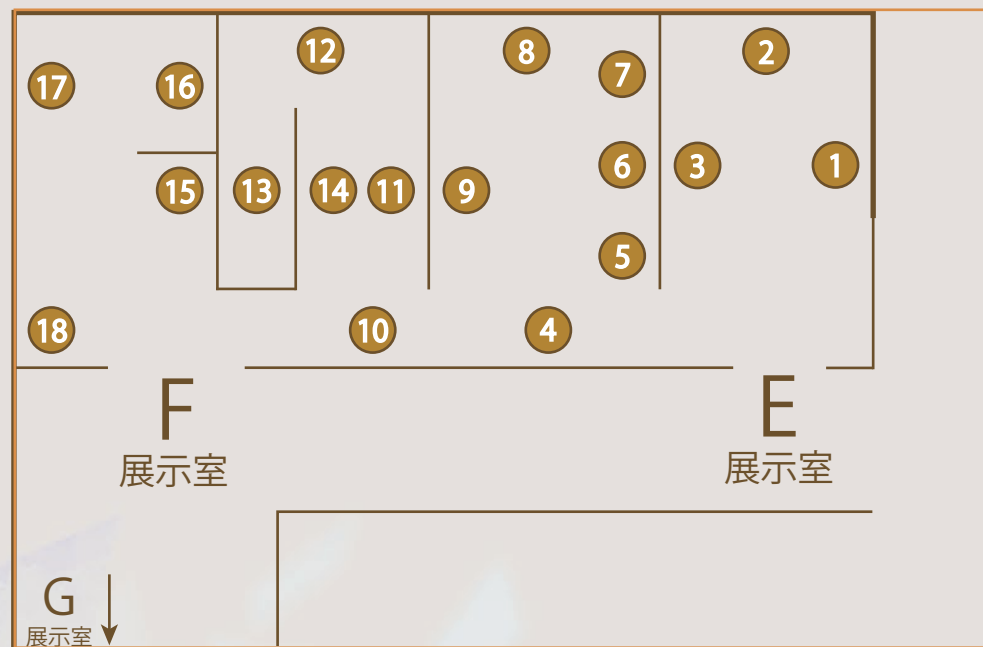


ギャラリー展示室 EF



① roots

岩瀬 信吾 フォト領域

国際化が進む中でハーフという存在に興味を持ちポートレートを撮影始めました。撮影を通して、彼らが見せてくれたのはハーフとしてではなく1人の人としての姿でした。



④ A girl

坂 沙英香 フォト領域

以前から撮りためていたシリーズの集大成です。撮り続けることで新たに気付く魅力。私の好きな花と共に彼女の凛とした表情や強さを引き出し、自分なりに形にしました。



② そこにある

大月 はな フォト領域

どこにでもあって普段は気にも留めない。けれど私たちが快適に過ごすには不可欠な存在。意識と建物の外に置かれ、ひっそり佇むものに目を向けました。



⑤ Lisp Letter

小林 圭太 フォト領域

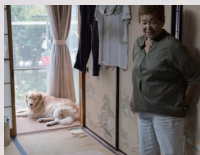
今までここまで色々あった。辛いことに辛いことに辛いこと。そんな中で見つけた大切なものたちを拾いながら、キミが夢見た僕になっていくから。それらを写真と言葉で紡ぎました。今の僕からあの時のキミへの拙い手紙。



③ IWAMURA Wealth is alive

熊谷 妃菜 フォト領域

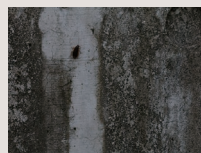
写真機越し 視線の合った「なにか」は、永らく続いていきそうだけれど私たちが快適に過ごすには不可欠な存在。意識と建物の外に置かれ、ひっそり佇むものに目を向けました。



⑥ とりとめのない

浅野 彩音 フォト領域

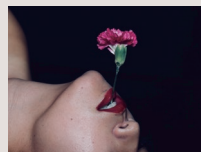
22年間、共にすごしてきた家も家族もそんなに好きじゃない。けれど、ちょっと愛おしくて誇らしい。とりとめのないわたしの家族のはなし。



⑦ 影裏の唄

内藤 綾香 フォト領域

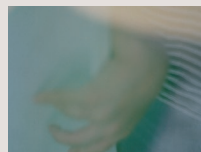
天白川の片隅にある遠ざけられがちなものたち。ある人は気にもとめなかったり、距離を置く。ある人は興味深く見つめる。普段目にしているそれらは、写真で切り撮ることにより魅力的なものへと変貌する。



⑧ MAKE ME UP

清水 アレキシヤ フォト領域

私が私に成る為の儀式は毎朝鏡の前に座る事から始まる。いつもより長く鏡を見つめ、いつもは一人きりで行くおまじないを写真に残しました。



⑨ わたし知っている本当のこと

半澤 奈波 フォト領域

あの時食べた葡萄の色を、今はもう思い出すことができない。私は写真を見て、覚えているということを通して、思い出せることに安心している。



⑩ #つながらない

白石 綾乃 インスタレーション領域

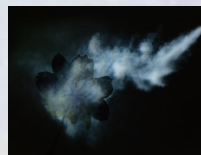
君たちのような者の為の物である。



⑪ ちいさな芽

津村 英里 フォト領域

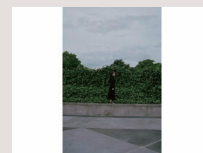
住宅地の中にある広々とした畑。一軒の農家さんに一年半密着した。食に欠かせない野菜やお米は、毎年同じようには育たない。私は長年お百姓仕事をしている農家さんの姿を記録したいと思った。



⑫ fake

中野渡 祥之介 フォト領域

時を経た風景は憧憬と混じって変化する。しかし形が変わっても、水晶体に写る景色は全て真。



⑬ section2

横井 友希菜 フォト領域

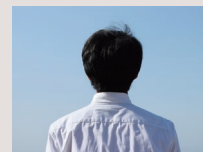
違和感をテーマに、わたしの頭の中のイメージを可視化しました。ありそうでない現実と日常の何気ない情景を行き来してみてください。



⑭ 記念撮影写真

武田 望玖 フォト領域

観光地で記念撮影する人々の姿を撮りました。国籍も年齢も違う彼らの、表情やポーズに現れる個性に面白さを見出しました。



⑮ 矢口巧

矢口 巧 フォト領域

私とはどういう人間だったのか。その答えを知るための感謝と決別の時。内の世界を見ていた私が、外の世界の皆んなの想いと向き合ってみました。覗いて、歩いて、立ち止まって、私になって覗いてください。



⑯ 408号室

山田 若奈 フォト領域

何気なく過ごした一日も、祖母にとっては長くて短い一日だったのかもしれない。それでも私たちが確かに生きていたことを忘れないように、今だからこそ、モニターでスライドショーにしました。



⑰ イチブ

河田 真奈 TV領域

写真と映像を使った展示作品。

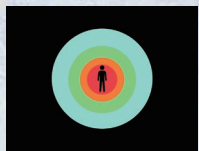
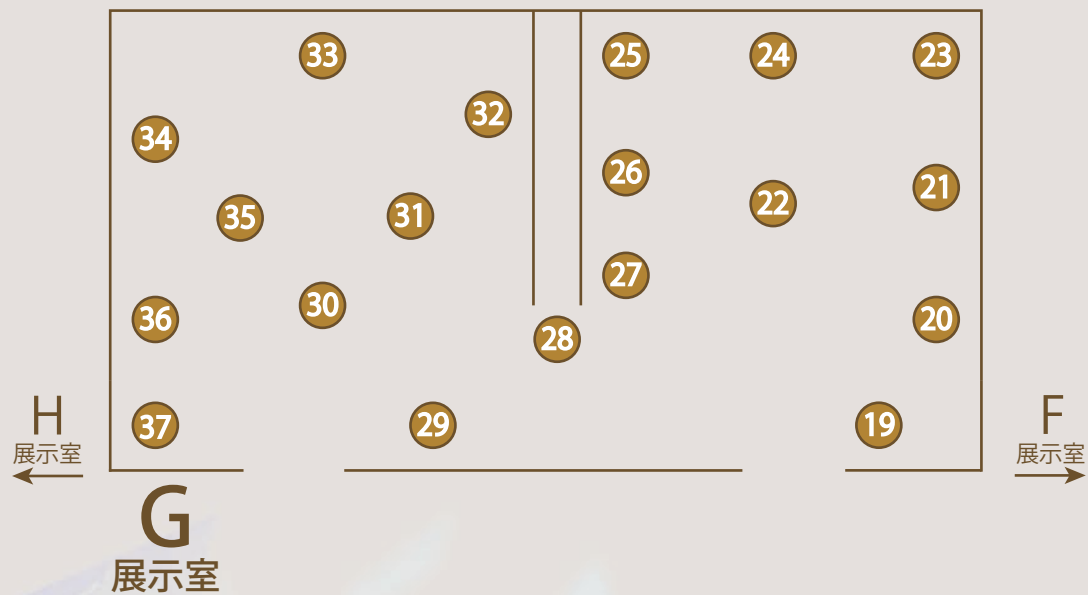


⑱ HARUTAKKO RECORDS

中村 航

作詞 作曲 編曲 MIX MASTERINGまで1人で行い、ゲストボーカルを交え6曲入りのアルバム制作をしました。

ギャラリー展示室 G



⑲ パーソナルスペース

角谷 爽輝 サウンド領域

相手との距離によって生じる感情の変化を映像を使って表現した。



⑳ observer

河合 俊亮 インスタレーション領域

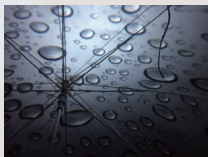
「見られる」ということは、生命力を有さないものによる視線でも感じてしまうのか。



㉑ 天地

岩脇 幸平 インスタレーション領域

黒い板の底は無限に続きます。



㉒ 傘の中の小さな世界

石田 咲 インスタレーション領域

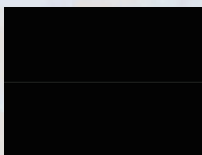
幼い頃に見た雨の日の景色は、雨粒がキラキラと輝いて、まるで宝石のように美しかった。そんな経験をカタチにしようと試みた作品。



㉓ 生まれてくる君へ

成田 開 インスタレーション領域

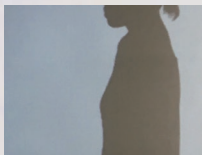
火と向かい合う。それはかすかに残る形や色が煙となって消えてゆくからこそ、自らをさらけ出し、自分自身を見つめ直すことのできる時間。



㉔ Loading...

吉川 淳貴 インスタレーション領域

私たちは、データを読み込むことで様々な情報を得ている。簡単に情報を手に入れられる現代で、当たり前に行われているデータを読み込むという部分に焦点を当てた作品。



㉕ REmove

鈴木 寛子 インスタレーション領域

触れることや境界線を感じることについての作品を制作しました。



㉖ 位置変化(いちへんげ)

奥村 千明 インスタレーション領域

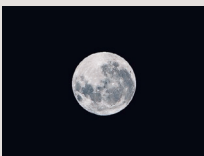
捨てられずにいたたくさんの洋服。それらを使ったオブジェを吊るし、決まった位置から見ると絵が浮かび上がります。どんな絵が浮かび上がるか、ぜひご覧ください。



㉗ DinosaurWorld

富田 明日香 サウンド領域

現代から古代へ



㉘ "Σε Αγαπητοί Νάρκισσος." /たぶん、ラムが甘いだけの

高橋 里菜 インスタレーション領域

望んでも手に入らない、水面に映った月。ふたたび腕を沈めたくても、あの湖はまだ凍りついたままだ。18番目のアレゴリーを鍵にして、見失った私たちの行方をこの畔から見つめる。



㉙ とどまり

田口 美月 インスタレーション領域

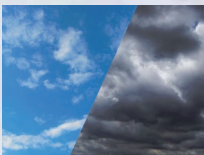
とっておきたいものは冷蔵庫に入れておく。



㉚ 好い子

小野 心 インスタレーション領域

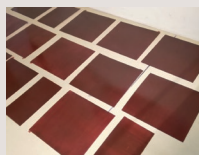
祖母や母親は、私が真面目な人生を送ることを期待している。女性であることの生きづらさと、それでも生きていくための方法。



㉛ 不穏か穏か

大塚 香音 サウンド領域

狭い空間に身を潜め、外気を気にせず目を閉じて、聴こえる音だけに集中してみてください。この音を聴いてどう感じるかはあなた次第です。



㉜ 美術で見る映画の世界

川野 恭稔 映画領域

映画美術とは、観客が映画に没入できるように映画の作品世界を作り上げます。そんな映画撮影の入り口に立って覗いてみてください。



㉝ 螺旋紋

小島 健太郎 インスタレーション領域

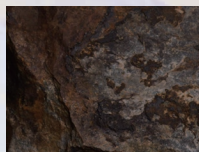
螺旋のどのような部分に魅力を感じてしまうのかを木の線を用いて探求する。



㉞ Escape

黒肱 健太 3DCG領域

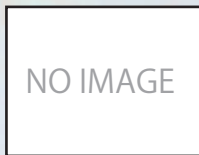
自身にとってのイラストという存在を見つめ直し、表現した。



㉟ animus

松井 一将 インスタレーション領域

肉体を持つこと、代謝、自己増殖など、生物と無生物を区別する定義はいくつかある。しかし、私たちが目の前にあるものをどちらかに分ける基準は「それが動いていること」ではないだろうか。



㊱ place(for pardon)

内山 詩央里 大学院



㊲ 捲る

泉田 諒 インスタレーション領域

普段無意識に行なっている「めくる」という動作を、赤外線センサーを使用して『新しい写真体験』として体感する作品。

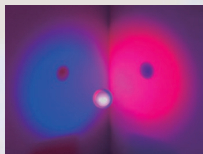
ギャラリー展示室 HI



③⑧ in the in

田中 彩稀

言語の限界は、世界の限界。
世界の限界は、言語の限界。



④① 影浮遊

中西 彩佳

サウンド領域

光が当たるから影を生むことができる。
風が当たるから浮かぶことができる。



③⑨ 京 河原町通蛸薬師下ル 近江屋

神山 莉沙

大学院

時代劇用美術セットの一部。
その制作プロセスと映像も展示する。



④② もくろみ中継

伊藤 純

インスタレーション領域

日常においてインプットされた言葉や情景を、
立体写真を用いてアウトプットすることを試みた。



④④ SU・MA・HO・World

大川 貴則

インスタレーション領域

私たちが日常的に利用しているスマートフォンを
テーマにしたゲーム作品



④③ Sound from N

吉井 亮

サウンド領域

どこから届いた音の便り



④④ 星降りの船

高木 冴理

アニメーション領域

流れ星の力を原動力にした星船で宇宙を旅するお話です。
漫画とコミックアニメーションによる表現の違いを追求しました。



④⑤ まわす・まわる・まわす

内藤 綾音

サウンド領域

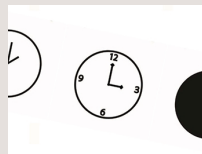
ハンドルを回すと何かがおこる。
ぴかぴか光る。くるくる回る。カタカタ鳴る。
ぐるぐる回すものはなんだか触ってみたいなる。



④⑥ VANTA

木村 優作

作詞・作曲・レコーディング・ミックス・マスタリング
まで自身で行った自主制作音源です。



④⑦ 22log

中嶋 菜央

インスタレーション領域

今日まで過ごした私の人生のエピソードをイラスト化し、
アーカイブアカウントとして振り返るSNS体験作品



④⑧ 人魚

白井 貴音

3DCG領域

一般の絵画はアナログで描いているので世界に一つしかないものになる。
しかし、デジタル技術で絵画作品を作ることによってもとのデータはデジタルなので
いくら複製しようが全て本物なのではないか。

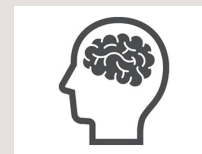


④⑨ KREA

岡本 春南

3DCG領域

上映作品「KREA」の世界を体験できるVR作品です。

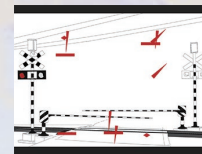


⑤⑩ 深層心理ゲーム

石本 未来人

サウンド領域

人は無意識のうちに仕草として感情が表に出てしまう生き物である。



⑤① おとは

下澤 奏予

アニメーション領域

音の可視化を目指したアニメーションを制作しました。
誰もが聞いたことのある生活音を、わたしの中のイメージとして描き出しました。